Excel を使って計算し可視化すると、 数式が目の前で動き始めます!

「数学におけるシミュレーションと可視化」

平成 25 年度 スーパーサイエンス・ハイスクール (SSH) SS 数学ユニット 事業

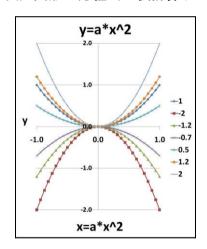
実施期間:平成25年7月22日(月)-7月24日(水) の3日間

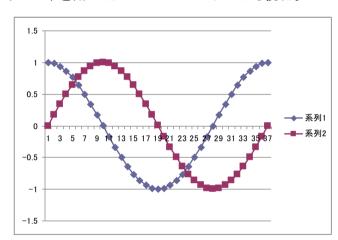
時間割 : 13:00-16:00 講義と実習

実施場所:不動岡高等学校 (指導教員・埼玉工大教授 井門 俊治)

実施内容:高校数学(数学 I および数学 A、一部数学 C)の範囲における図形と方程式について、パラメータを変更したときの図形の変形(シミュレーション)を2次元および3次元のコンピュータグラフィックスを用いて理解します。さらに、可視化ソフト、立体視装置を用いて観察します。Excel は基礎から指導します。

●2次元図形と方程式:表計算ソフト(エクセル)を用いたシミュレーションと可視化。





●3次元図形と方程式:変数の値が変わる時の3次元の空間関数の値の変化と3次元空間における図形について、表計算ソフト(エクセル)を用いたシミュレーションを行います。シミュレーション結果を3次元的に可視化し、視点を変更しつつ観察します。また、立体視装置に表示し、見ることにより確認を行います。

